

火災損害届(建物用)

令和5年4月5日

岡山市 ●消防署長 様

届出人 住所 岡山市北区鹿田町二丁目4番1号
 職業 会社員
 氏名 岡山 太郎
 生年月日 昭和57年11月11日生

①

②

り災年月日	令和5年4月1日
り災場所	岡山市北区大供一丁目1番1号
建物名称等	岡山方

③

り災者 □届出人に同じ	住所	岡山市北区鹿田町二丁目4番1号	
	職業	会社員	
	氏名	岡山 一郎	(生年月日) 昭和30年2月22日生
り災物件とり災者との関係			
<input checked="" type="checkbox"/> 所有者 <input type="checkbox"/> 管理者 <input type="checkbox"/> 占有者 <input type="checkbox"/> その他()			

④
り災前建物詳細
り災物件概要

用途	住宅		構造	木造瓦葺		
階数	地上 2階	地下 階	建築面積	60.0 m ²	延面積	110.5 m ²
建築履歴	建築等年月	工事種別		増・改築等面積	建築(購入)等金額	
	H12年 2月	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> その他		90.0 m ²	2500万 円	
	H18年 8月	<input type="checkbox"/> 新築 <input checked="" type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> その他		20.5 m ²	500万 円	
	年 月	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> その他		m ²	円	

⑤

損害状況	建物状況					
	「り災物品の内訳書」の添付	<input checked="" type="checkbox"/> 有 (1 枚) <input type="checkbox"/> 無				
	<input checked="" type="checkbox"/> その他の焼損物件 <input type="checkbox"/> 爆発損害建物状況 <input type="checkbox"/> 爆発損害物品	カーポートの一部を焼損(平成18年150万円)				

⑥

世帯員	続柄	氏名	年齢	続柄	氏名	年齢
	本人	一郎	70	子	二郎	35

⑦

	妻	花子	70			
	子	太郎	40			
今後の連絡先		岡山 太郎携帯 090-○○○○-○○○○				

※備考 (消防署記入欄)	(火災番号 -)
-----------------	-----------

注1 この書類は消防法第34条第1項の規定により提出を求めるものです。

2 ※欄は記入しないでください。

火災損害届記入要領

①	届出人等	火災発生場所を管轄する消防署名を記載してください(わからないときは、消防署におたずねください。)届出年月日、届出人の情報(生年月日含む)を記載してください。
②	り災年月日 り災場所 建物名称等	(り災年月日) 火災により損害を受けた日を記載してください。 (り災場所・建物名称等) 火災により損害をうけた建物の場所(住所)を記載してください。建物に名称等があれば記載してください。例：〇〇マンション、株式会社〇〇ビル
③	り災者 り災物件との関係	(り災者) 火災により損害を受けた建物等を所有、管理または占有している方の住所、職業、氏名、生年月日を記載してください。会社所有の場合は会社の住所と代表者の職名、氏名、生年月日を記載してください。 届出人と同一の場合は☑してください。この場合、住所、職業、氏名、生年月日の記載は不要です。 (り災物件とり災者の関係) 損害を受けた物件とり災者との関係にあてはまるものに☑してください。会社所有の場合は、「管理者」を選択してください。
④	り災前建物詳細	り災建物を所有または管理している場合は記載してください。借家の場合は記載の必要はありません。 (用途) 住宅、事務所、倉庫、店舗、店舗兼住宅等、建物の用途を記入してください。 (建築履歴) 建物の建築または購入した年月、購入金額を記載してください。 増改築があれば、その年月、種別(増築、改築)、面積、金額を記載してください。
⑤	損害状況	(建物状況) 建物の損害を受けた部分について、簡単に記載してください。 例：台所と6畳和室を焼損。風呂場の壁体と天井を焼損。 (り災物品等) 損害を受けた物品(動産)があれば「り災物品の内訳書」を添付してください。
⑥	世帯員	損害を受けた建物に居住している人をすべて(本人含む)記載してください。家族以外の同居人を含みませす。
⑦	今後の連絡先	この書類について、後日、消防署から連絡を取らせていただく際の連絡先を記載してください。